



こんにちは

白子の議会

です

第120号

平成28年5月19日

編集発行

千葉県白子町議会

☎0475(33)2169



▲ 北陵高校ダンス部 チューリップ祭りに華を添える

第1回定例会

平成28年第1回定例会が3月9日から3月15日まで開催されました。

一般質問は、4名の議員が町政をただしました。



- 4議員が一般質問……………2～5ページ
- 補正予算・新年度予算の質疑応答……………6～7ページ
- こんなことが決まりました……………8ページ

一般質問

町政をきく

小学校の食育教育について

北田 百人 議員

議員 白子町の小学校では玉ねぎの栽培学習に取り組んでいますが、学校により内容が異なります。種蒔きから定植、管理、掘取りまでの一貫した作業を行い、食の大切さを教えることが重要ですが、町の見解をお伺いします。

また、参加する児童は何名程ですか。参加した児童からどのような反響がありますか。

定植からが適している

町長 食育を推進する上では種蒔きからの体験も重要かとは思いますが、難しい苗作りから挑戦するよりは、現在の定植からの方法が小学校には最も適しているのではないかと考えます。

教育長 児童1年生から6年生の全児童が体験しています。定植や草取り、

収穫を通じて、体いっばいに喜びを表現しています。

オーナー制による玉ねぎの播種から収穫体験

議員 玉ねぎ生産者と消費者との交流促進を目的に、玉ねぎのオーナー制を採用し、播種から管理、収穫を通じて作物を育てる事の難しさ、喜びを感じて頂くのはどうか。

お互いが協調し合い、白子町での農業の楽しさを知ってもらい、また各種団体や企業等に呼びかけ白子町の良さをアピールしていければと思います。が、町の見解を伺います。

意識のズレが課題

町長 今年度より実証実験的に、幸治地区で東京都江東区の住民17名が玉ねぎの体験学習を実施しました。この様な取り組みは良い体験かとは思いますが、町が直接実施するのには好ましいとは言えません。団体、又はグループが取り組むのであれば町としては支援することは惜しみません。

現実課題として、体験をせずとも収穫された物を買うのが早いという考えもあります。作る側と来る側との意識のズレをどのように解決していくか、今年度の実証実験の状況を考慮しつつ調整できればと思います。

白子町が設置している非常用電源の性能

議員 72時間以上使用可能な非常用電源を設置している自治体が少ない中、白子町で設置している非常用電源はどの程度の性能ですか。また、有事の際の災害用備蓄物資の状況についても伺います。

稼働は24時間、備蓄は町民に対し1割程度

町長 地方自治体としての最低限の事務処理が失われないう、ポータブルのインバータ発電機を

配備し電力供給します。

災害時の防災行政無線については、無停電電源装置によって24時間の稼働が可能、以降もポータブル式の発電機などの活用を視野に入れていきます。また、避難所で生活をする想定を町民の1割とし、備蓄しています。

南日当橋・新川堤防工事の進捗状況は

議員 白子町津波マップによると、津波は南日当橋付近まで到達することが判明しています。

避難道路でもある南日当橋の工事と新川堤防工事の進捗状況を伺います。

29年度に工事完工

建設課長 新川堤防はブロックマットによる工法でのり面保護を行います。28年度で工事完了となります。一方、南日当橋は28年度に剝金側を、29年度に南日当橋を工事致します。

新年度予算について

宗島 理仁 議員

議員 わが町も地域独自の魅力を見つけ出し、様々な価値観を持つ方々が地方創生の実現に向けて重要となる「働く場」や「子育ての場」を提供できるようなまちづくりを実現していくべきかと思いますが、新年度予算について、地方創生に向けた取り組みはどのような形で反映されていくのか伺います。

着実に取り組んでいく

町長 新年度の地方創生に向けた取り組みは、農業、観光、定住促進、子育て支援など、地方創生に関する既存の施策を強化し、取り組むとともに、中期、長期を見据えた施策の検討、組織の立ち上げ等の準備を進めてまいります。

中小企業振興策について

議員 我が町の転出理由は、仕事の事情が50%を占めており、基幹産業の育成や支援をし、安定した雇用を創出することが必要です。

そのためにも、早い段階からの人材の育成や確保、企業支援がより的確に行わなければいけないと思います。どのような総合戦略に反映させていくのか見解を伺います。

安定した雇用の創出に向けて

町長 基幹産業の育成等による安定した雇用の創出を基本的方向の一つに掲げています。

また、求人募集の周知

や、若者向けの企業見学会の実施を検討しています。

若者の定住対策について

議員 地方創生に向けて、将来を担う「若者」の視点をより多く取り入れ、戦略を構築し、施策の充実に努めていくべきだと思います。

わが町でも若者の定住促進に向け、施策をどのように展開していくのか見解を伺います。

住み続けたいと思う町を目指し

町長 町に魅力を感じ、住みたい、住み続けたいと思われるまちづくりを目指していきます。

地域防災計画について

議員 東日本大震災から

5年が経ち、わが町では、防災対策として、南白亀川堤防のかさ上げ工事等、安心で安全なまちづくりに向けて着実に進んでいるかと思っています。

その中で、「地域防災計画」の正しい運用と住民への周知の徹底が防災対策としての役割に大きな部分を占めるかと思っています。

しかしながら、町民の自助を促す具体的な津波避難計画が策定されておらず、早急に策定する必要があるかと思っています。見解を伺います。

周知を工夫していく

町長 防災計画の中に住民の具体的な行動規範は示していません。

町では、津波避難訓練を実施し、防災意識を高める取り組みをしていますが、残念ながら、訓練の参加者が年々減少している現実があり、町全体の周知をより工夫して

図っていききたいと思っています。

避難施設における備蓄品の充実にについて

議員 緊急避難ビルにも飲料水等の備蓄を提供すべきかと思いますが見解を伺います。

また、避難所に子どもや乳幼児向けに授乳ケープやおんぶ紐、使い捨ての保育瓶等を備蓄で増やし、充実を図るべきだと思います。見解を伺います。

検討していく

町長 今後は子どもや、災害時要援護者向けの備蓄の確保もしていきたいと思っています。



情報発信について

東海林 東治 議員

議員 町からの情報は住民へ、一方向的に発信されています。

情報発信に求められているのは、住民参加を目指す双方向の情報の共有が必要です。

町と住民、又住民同士の意見交流の場を加える事で、自助共助の意識向上になり、住民がまちづくりに参画し、協働を促す施策があるかを伺います。

大きな課題の一つ

町長 町の情報発信は、広報誌、自治会回覧板、防災行政無線、ホームページ等々があります。今後は、ひまわりリポの充実化に取り組み、より工夫して伝達しやすくし、住民情報も極力取り入れていきたいと思います。

町のホームページについて

議員 町のホームページは新しい情報に更新されていません。よりの確に情報発信をすべきかと思っています。

また、デザインのにもリニューアルを考える必要があると思いますが見解を伺います。

充実化に取り組む

町長 更新が大変遅れて反省しております。充実化とタイムリーな情報発信を基本にして準備を進め、プロジェクトチームを立ち上げていきます。

町内雇用促進は

議員 近隣市町村に於いては、ハローワークと行政が端末提携をし、雇用

促進を図っているところがあります。若者定住促進、町内雇用促進の為に端末提携の推進を積極的に図る必要性を感じますが見解を伺います。

提携を検討する

町長 地元の就労者割合が低い事は、人口対策、若者定住対策促進に逆行しています。

今後提携可能であれば推進し、積極的に情報提供し町内雇用促進を図っていきます。



花の広場 チューリップ祭り

観光促進は情報発信

議員 観光促進にあたり情報の工夫が必要だと思います。町内情報、特産品、イベント情報に加え、観光客向けの防災対策情報も大事になります。町や、観光協会等の連携で発信されているかを伺います。

観光は情報で決まる

町長 観光情報は個々が発信している状況です。今後連携に向けて検討していきます。

外国語発信について

議員 白子町外国人観光おもてなし事業補助制度の現状と外国語発信施策について伺います。

多言語の対応強化

町長 観光協会のホームページで英語、中国語、韓国語の各サイトで閲覧できます。白子ガイド

ブックの多言語版も作成しました。

商工会が中心で外国人対応研修等々を支援し、さらに外国人対応メニュー、マニュアル等の充実化に取り組んでまいります。

子供貧困対策は

議員 全国で六人に一人が子供貧困状態と言われているとあります。町内に於いて要保護、準要保護、児童生徒の状況と教育、生活、保護者就労支援に対する施策を伺います。

効果ある支援推進

町長 生活困窮自立支援制度が施行され、長生福祉センターが実施機関となり、長生郡内の住民対象に自立支援センターが開設され、経済的、疾病、家庭環境等の要因に相談員を配置決定しました。



国保税

未申告世帯軽減措置対象外

市川 隆子 議員

議員 国保は社会保障制度です。低所得者の保険料には一定の配慮がなされています。しかし、全世帯が所得の申告をしていなければ軽減措置は適用されません。

確定申告が不要だとしても申告すれば軽減される可能性があります。町の未申告世帯への課税状況について伺います。

未申告は91世帯

町長 世帯内の国保加入者に所得税または住民税の未申告者が1人でもいた場合、その世帯を未申告世帯と判断します。

これらの世帯は、他の国保加入者の所得が低い場合でも、軽減対象にはなりません。

町では、申告を促す文書に申告の必要性和未申告のデメリットを記載しています。

子ども医療費無料化 国庫負担減額に 対する考えは

議員 昨年8月から子ども医療費の無料化が、中学3年生までに拡大されました。

現在、独自に拡充するなど努力している自治体もありますが、国は補助金の減額という罰則を科しています。

町では、国庫負担減額のペナルティーに対し、どのように考えるのか伺います。

全国一律にすべき

町長 現在多くの自治体で対象年齢を拡大し、窓口無料化を実施していますが、国は、これに対する波及効果により、医療費が増加した分について

は、各自治体が負担すべきという理論から、国庫負担を減額しています。

現行制度では、子育て支援、少子化対策に逆行すると全国知事会が、この措置を廃止するよう求めたところです。

私は、子どもは同じでありますから、全国一律にすべきだと思っています。

就学援助 実情に合わない入学 準備金の支給時期

議員 子どもの貧困が6人に1人と言われるなかで、就学援助は子どもたちの成長発達の基礎になる制度だと思っています。

現在、子どもが中学校に入学するときは、制服などで数万円かかります。

生活が大変で制度を利用しているのに、入学準備金は数ヶ月たたないと支給されないそうです。

町ではどのような状況か伺います。

支給時期を早める

町長 6月の県町民税確定を参考にして認定を決定していますので、新入学児童・生徒の学用品費用支出は、毎年7月中旬となっています。

入学準備に負担が大きくなっていますので、現在の要綱を見直し、早い段階に支給できるようにします。

小・中学校の施設整備 について

議員 厚生文教常任委員会、4小・中学校を訪問し、それぞれの学校の現状を視察してきました。

それぞれの学校で、修繕すべきところが複数ありました。特に雨漏りは、場所が特定できずに大変です。今後、修繕箇所をどのように整備していくのか伺います。



白潟小学校

学校を優先し計画的に

町長 整備は、第4次総合計画の後期基本計画に位置づけ、老朽化の状況を調査し、計画的に補修改良工事をすすめてきました。

耐震化や津波に対応する屋上避難施設の整備は完了しました。それに加えて、屋上防水工事等は、順次補修をすすめています。

今後は、学校施設の長寿命化を図るために、公共施設等総合管理計画に、学校施設整備計画を位置づけ、学校を優先し計画的な整備をすすめます。

補正予算・平成28年度 予算に対する質疑応答

平成27年度白子町一般会計
第4回歳入歳出補正予算に
ついて

議案第15号

地方創生交付金・ふるさと
納税について

【宗島 理仁 議員】

議員 地方創生加速化交付金の2事業について、不採択だった場合、7千百万円の財源を町の一般財源で繰り入れてやるのか見解を伺います。

また、ふるさと納税について、返礼品のメニューを増やすということだが、具体的にどのようなものを検討しているのか伺います。

町長 地方創生加速化交付金の2事業が不採択の場合は、一般会計から持ち出してやるということは考えていません。ふるさと納税の返礼品は、町内の経済が少しでも元気になればいいという発

想で、宿泊券等、様々なものを考えております。

また、集まったふるさと納税は、28年度、教育の中でマイクロバスの購入に充当していきたいと考えています。



平成28年度白子町一般会計
歳入歳出予算について

議案第20号

新公会計システム等について

【宗島 理仁 議員】

議員 新公会計システム連携オプション導入業務委託料、固定資産台帳整備業務委託料、新公会計標準システム構築業務委

託料について、新公会計制度を導入するにあたり、総務省が提供する無料のソフトウェアで移行できるかと思いますが、なぜ、委託なのか伺います。

また、導入後、運用するにあたり、人材の育成も不可欠だと思いますが、どのように対応していくのか伺います。

総務課長 町の財務会計システムと連動するための構築と、それに伴う保守管理を一括で行うため委託するということですが、また、運用については、業者と研修を積んでいき、適切に運用していきたいと思っています。

防犯カメラ設置事業・福祉
施策について

【板倉 正道 議員】

議員 防犯カメラの設置場所と機能について伺います。

また、民間の設置場所は把握しているのか伺います。

総務課長 設置場所については、茂原警察署と協

議し決定いたします。

機能については、一週間程度の記録ができ、問題がなければ自動更新されます。

民間の設置場所は把握しておりません。

議員 福祉タクシーの助成ですが、利用者は何人いるのか伺います。

また、問題点、要望があるのか伺います。

保健福祉課長 利用者は986人の予定です。

議員 老人福祉施設入所措置と見通しについて伺います。

保健福祉課長 対象者は経済的に困窮している高齢者、自宅にいての生活困難者を養護老人ホームに入所措置しております。現在の対象者は4名、入所施設は長生共楽園です。

産業振興について

【石井 和芳 議員】

議員 農林水産業費、商工費の中で、様々な産業振興のための補助金や委託料が計上されています。その基となる各産業

の生産額、売上高が町において把握されているかどうか伺います。

農業においては、米、露地野菜、施設園芸野菜、花き、畜産等各分野の売り上げを伺います。

商工業においても製造業、卸小売業、建設土木業等、具体的にお聞きします。

また、白子町に本社がなく、工場営業所がある場合も白子町においての生産分も加算して頂きたいと思っています。

町長 この詳細については把握しておりませんが、可能な限り調査してみたいと思います。

議員 それでは、できるだけ早く把握頂きたいと思っています。

出来れば、5月中旬までに資料として提出いただければ有り難いです。



発注に係る地元業者に対する考慮について

【齋藤 鉄也 議員】

議員 コミプラの維持管理の委託について、入札は何社位入るのか。また、発注する際は、誰が積算するのか伺います。

環境課長 コミプラの処理場維持管理委託の入札は、大体6、7社位で行っております。また、委託業務の積算については、職員が行っております。議員 地元業者は、災害時の対応や雇用について、町に相当貢献しています。地元企業を大事にすることが、町の発展にも繋がると思いますので、これを考慮し、地元業者への発注については、負担が多くかからないような積算をしても良いと思います。見解を伺います。

町長 発注に係る積算等については、各分野の基準に基づき行っていますので、それを軽減することとは出来ません。

多面的機能支払交付金について

【大和多 秀一 議員】

議員 多面的機能支払交付金8600万円余について、27年度より町のほぼ全域に拡大をして事業が進められています。環境保全と施設の長寿命化に分けて行なわれており、この内訳と連動ができるか伺います。

産業課長 国が1/2、県と町で1/2の負担金でこの交付金が組まれています。事業主体は環境保全会となります。長寿命化として使える額は3千万円程度です。従って各維持管理組合の要望に応えるのは当然不可能ですので、順序だてて進めていく事になります。

また内容により直接国や県に申請をします。効率的に取り組めるよう努力しています。

今年度から制度が変わり、共同作業分から3割までは長寿命化へ流用できる事になり、保全会へ周知したところです。

非常備消防・光熱水費について

【今関 勝巳 議員】

議員 28年3月5日機材の納車等があったと思います。団員の活動の中で消防機庫もかなり重要視されると思います。いまだにかなり古い機庫が3部あると思いますが、これらの改築の予定があるのか伺います。

町長 古い機庫が確かにあります。なるべく使えるだけ使っていくという考えです。

議員 光熱水費についてですが、4月1日から電気料金の自由化がスタートしますが、今後どのような対応をしていくのか伺います。

町長 今営業が、売り込みに来ているところですがよく精査、研究をしていきたいと思っています。

議員 今町内においても、太陽光パネルの設置が多くみられます。電気料の自由化と太陽光との併用で少しでも電気料金の値下げにつなげていたきたいと思っています。

緊急通報装置について

【市川 隆子 議員】

議員 緊急通報装置設置委託料ですが、利用者数と、これによる救急搬送はあったのか、また、知り合いがいなかった場合の対応について伺います。

保健福祉課長 利用者は31名で、通報による救急搬送は年間に1、2件あります。知り合いがいなかった場合は安心センターで対応します。

平成28年度白子町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について

議案第21号

【市川 隆子 議員】

議員 コンビニ収納は増えてきているのか伺います。

税務課長 コンビニ収納は増えていますが、口座振替を推奨しています。

平成28年度白子町後期高齢者事業特別会計歳入歳出予算について

議案第22号

【市川 隆子 議員】

議員 被保険者と保険料の改定で保険料が増となっているのですが、伸びの推移について伺います。

住民課長 被保険者数が6.6%増、保険料が8.5%増で、課税所得が増加すると見込まれています。

平成28年度白子町介護保険事業特別会計歳入歳出予算について

議案第23号

【市川 隆子 議員】

議員 居宅介護サービス給付事業が一番伸びているのか。また、何人くらいの利用を見込んでいるのか伺います。

保健福祉課長 利用者数で344人を見込んでおり、非常に伸びが大きくなっています。



こんなことが
決まりました
定例会(第1回)
議案の内容

【同意第1号】

白子町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて(同意)

【承認第1号】

白子町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認を求めることについて(承認)

【発議案第1号】

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【議案の内容】

◎白子町一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

◎白子町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◎地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

◎白子町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◎白子町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について

◎白子町行政不服審査会条例の制定について

◎証人等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◎白子町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◎その他議案

平成27年度白子町一般会計第4回歳入歳出補正予

算及び4事業特別会計補正予算についてほか平成28年度白子町一般会計歳入歳出予算などが審議され、いずれも可決されました。なお、詳細は広報しらこ4月号をご覧ください。

【選挙管理委員会】

選挙管理委員会委員及び補充員に次の方々が指名推薦により当選されました。(敬称略・順不同)

○委員

齋藤 洋一(牛込東)
田邊 正也(浜宿西)
河野 稔(中里中)
石井 英昭(関北)

○補充員

三橋 昭和(北日当)
長島登志男(剃金東)
並木 孝也(南川岸)
鵜澤 義敏(古所西)



町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は6月17日の予定です。

詳しいことは議会事務局へ。 TEL33-2169/FAX33-4132
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

編集後記

新緑の若葉が顔を覗かせる季節、新入生、新社会人、希望と誓いを胸にスタートして、輝く金の思いを抱き、個々の大道を歩んでると思います。ある婦人の方が小学生のおてんば娘に手を焼いているとこぼした。その話に同居する母が「昔のあなたに、そっくりよ」と口を挟むと、婦人は「もう」と膨れ顔に一家は笑いに包まれた。婦人は、数日前にあった娘の参観日の話を始めた。家族への手紙を発表する授業で、家族の日常を紹介してこう言った。「お母さん、私を産んでくれてありがとう。そして、私の大好きなお母さんを産んでくれた、おばあちゃん、ありがとう」。婦人は目の前のことで精いっぱいだった視野が広がり、多くのことに感謝できる人間へと決意した。母の笑顔が一家の太陽、我が子の幸せを願い育む、愛情リレーのバトンを。

東海林 東治